

除草剤

技術資料

6カ月*雑草を生やさない！深い根まで枯らす！
セイタカアワダチソウ・スギナ・カタバミ・ヤブガラシなど
枯らしにくい雑草にも！ 速効（2～7日で枯れ始める）

草退治メガロング®シャワー

Q & A



商品名	草退治メガロング®シャワー
登録番号	農林水産省登録 第23727号
成分 (含有量)	ヘキサジノン(0.40%)
性状	無色透明水溶性液体
種類名	ヘキサジノン液剤
容量	2ℓ

はじめに

駐車場や遊休地など広い面積の管理で長期間雑草を防除しておきたい場合、粒剤の除草剤が利用されることが多いですが、広い面積で粒剤をばらまくのはなかなか手間がかかる作業です。一方で近年、手軽につかえる除草剤としてシャワー剤が注目を集めていますが、シャワー剤は手軽さの反面、効果の持続性が期待できないものが多く(一部、持続性のある商品もある)、長期間の雑草防除には定期的な散布が必要でした。

草退治メガロング®シャワーは除草粒剤の持続性と、シャワー剤の速効性を兼ね備えており、手軽に使用できるシャワータイプでありながら、最長6ヵ月*の効果持続性を実現した、まさに第三世代の除草剤です。

CONTENTS

はじめに	2
Q1 草退治メガロング®シャワー の特長を教えてください。.....	3
Q2 有効成分について教えてください。.....	3
Q3 登録内容を教えてください。.....	3
Q4 長期間効果が続く試験事例を紹介してください。.....	4
Q5 効果のある雑草を教えてください。.....	6
Q6 散布後どれくらいで枯れ始めますか。.....	6
Q7 散布のコツを教えてください。.....	6
Q8 使用上の注意点があれば教えてください。.....	7
Q9 補足事項があれば教えてください。.....	7

- 人畜毒性：普通物相当(※1)
- 急性経口毒性(※2) LD₅₀ ラット♀ > 2,000mg/kg
- 急性経皮毒性(※3) LD₅₀ ラット♂♀ > 2,000mg/kg
- 眼刺激性 刺激性なし(ウサギ)
- 皮膚刺激性 刺激性なし(ウサギ)
- 皮膚感受性 陰性(モルモット)
- 水産動植物に対する影響
 - コイ LD₅₀ 4(96hr) (※4) > 1000mg/ℓ
 - オオミジンコ EC₅₀(48hr) (※5) > 1000mg/ℓ
 - 藻類 EbC₅₀ (0 - 72h) (※6) 8.7mg/ℓ

- ※1 農業は毒性の強い順に特定毒物、毒物、劇物、普通物の4種類に分けられます。(普通物は毒劇物に該当しないものを指していう通称です。)
- ※2 LD₅₀：半数致死薬量。薬物の投与実験で、50%の個体を死に至らしめる薬物量。供試動物の単位重量当りの薬物重量 (mg/kg, μg/g) で表す。
(毒物：LD₅₀ 値 50mg/kg 以下、劇物：LD₅₀ 値 50mg/kg を超え 300mg/kg 以下)
- ※3 (毒物：LD₅₀ 値 200mg/kg 以下、劇物：LD₅₀ 値 200mg/kg を超え 1,000mg/kg 以下)
- ※4 LC₅₀：半数致死濃度。薬物を接触させたり、投与する実験で、50%の個体を死に至らせる薬剤濃度。
- ※5 EC₅₀：一定条件下で供試生物の50%に何らかの影響(生育阻害、遊泳異常など)を起こさせる薬物濃度。
- ※6 EbC₅₀：一定条件下で供試生物の50%に生長阻害を起こさせる薬物濃度

Q1 草退治メガロング®シャワーの特長を教えてください。

- ① シャワータイプで誰でも手軽に、雑草の茎葉や地面にそのまま散布できる除草剤です。シャワーの手軽さに、6か月*の持続性をプラスしました。
- ② すばやい効きめで、散布後2～7日で枯れ始め、地上部に加え根までしっかり枯らします。
- ③ 抜群の除草効果を発揮し、しつこい雑草の深い根までしっかり枯らします。

*最大散布量を散布した場合の刈り取り不要最長期間の目安で、雑草が全く発生しないということではありません。持続期間は土壌条件、気象条件によって変動します。

Q2 有効成分について教えてください。

ヘキサジノン

トリアジン系の除草剤で、葉緑体膜の電子伝達阻害による光合成阻害で雑草を枯らします。土壌中では横移動及び下方向への移動が大きく、かつ長期間土壌に留まる性質があるので、少量で広い面積の雑草を長期間防除することが可能です。

茎葉処理効果

+

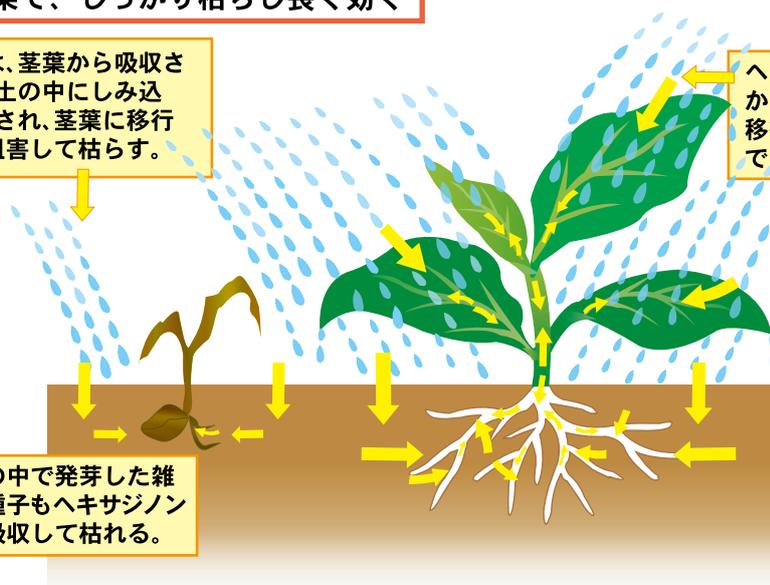
土壌処理効果

Wの除草効果で、しっかり枯らし長く効く

ヘキサジノンは、茎葉から吸収されるとともに、土の中にしみ込み、根から吸収され、茎葉に移行して光合成を阻害して枯らす。

ヘキサジノンは、茎葉から吸収され、根まで移行して、雑草を根までしっかり枯らす。

土の中で発芽した雑草種子もヘキサジノンを吸収して枯れる。



Q3 登録内容を教えてください。

適用場所は駐車場や空地など植栽地を除く場所です。対象雑草は一年生雑草及び多年生雑草全般です。茎葉だけではなく、土壌にも散布することで、有効成分が土壌に留まり、約6ヵ月間効果が持続します。

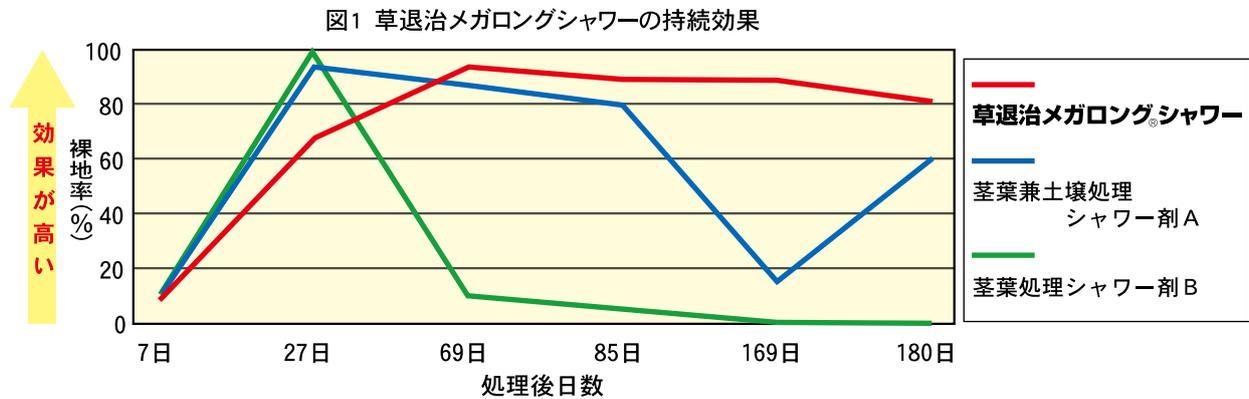
【適用雑草と使用方法】

※印は本剤及びその有効成分を含む農業を年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数※	使用方法
樹木等	駐車場 道路 運動場 宅地等	一年生雑草	雑草生育期 (草丈30cm以下)	10～80 ml/m ² (原液散布)	2回以内	植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布 兼 全面土壌散布
		多年生雑草		40～80 ml/m ² (原液散布)		

Q4 長期間効果が続く試験事例を紹介してください。

図1は雑草が発生した場所に**草退治メガロング®シャワー**を散布し、従来からのシャワー剤と比較した試験です。茎葉処理シャワー剤Bでは、2カ月後には、新たな雑草の発生が見られ、茎葉兼土壌処理シャワー剤Aでは、3カ月程度の効果持続に対して、**草退治メガロング®シャワー**は約6カ月(180日以上)効果が持続し、他剤よりも長期間雑草を抑えることがわかります。



処理日：2011/5/25 処理量：各剤 80ml / m²
 試験時草種：ヒメジョオン、カラスノエンドウ、エノキグサ、ギシギシ、セイタカアワダチソウ
 草丈：各 30cm 前後 試験規模：1区 1 m² 2反復 試験場所：茨城県つくば市除草剤試験圃場

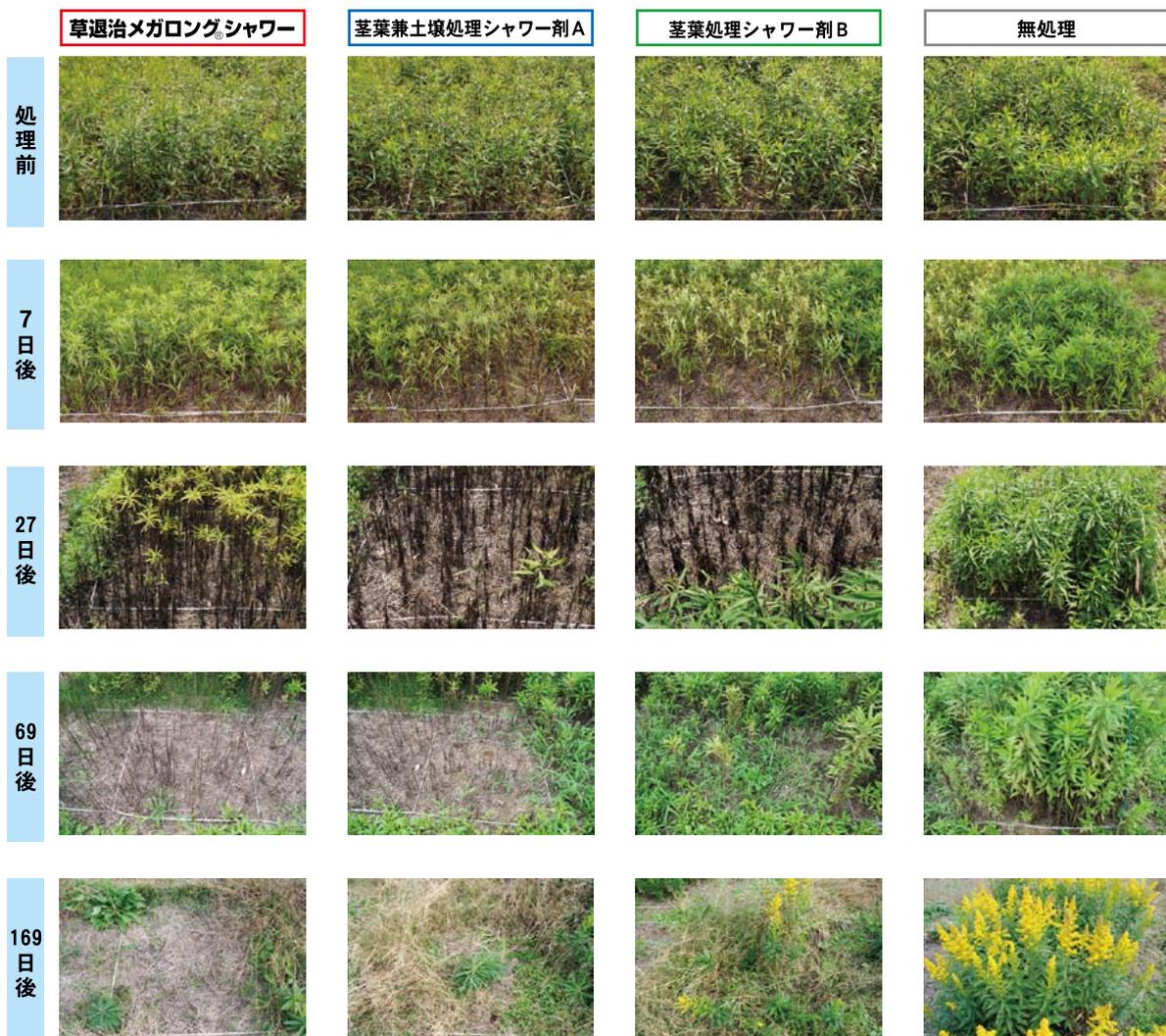
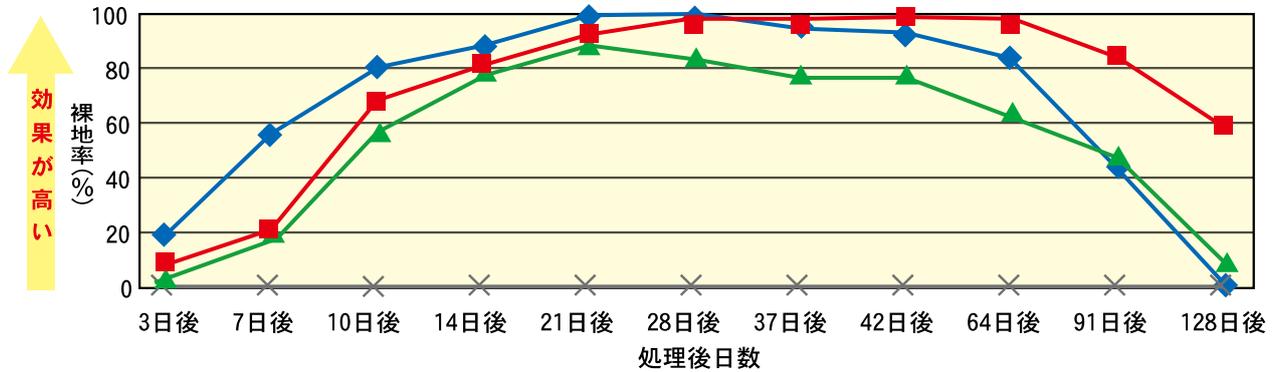


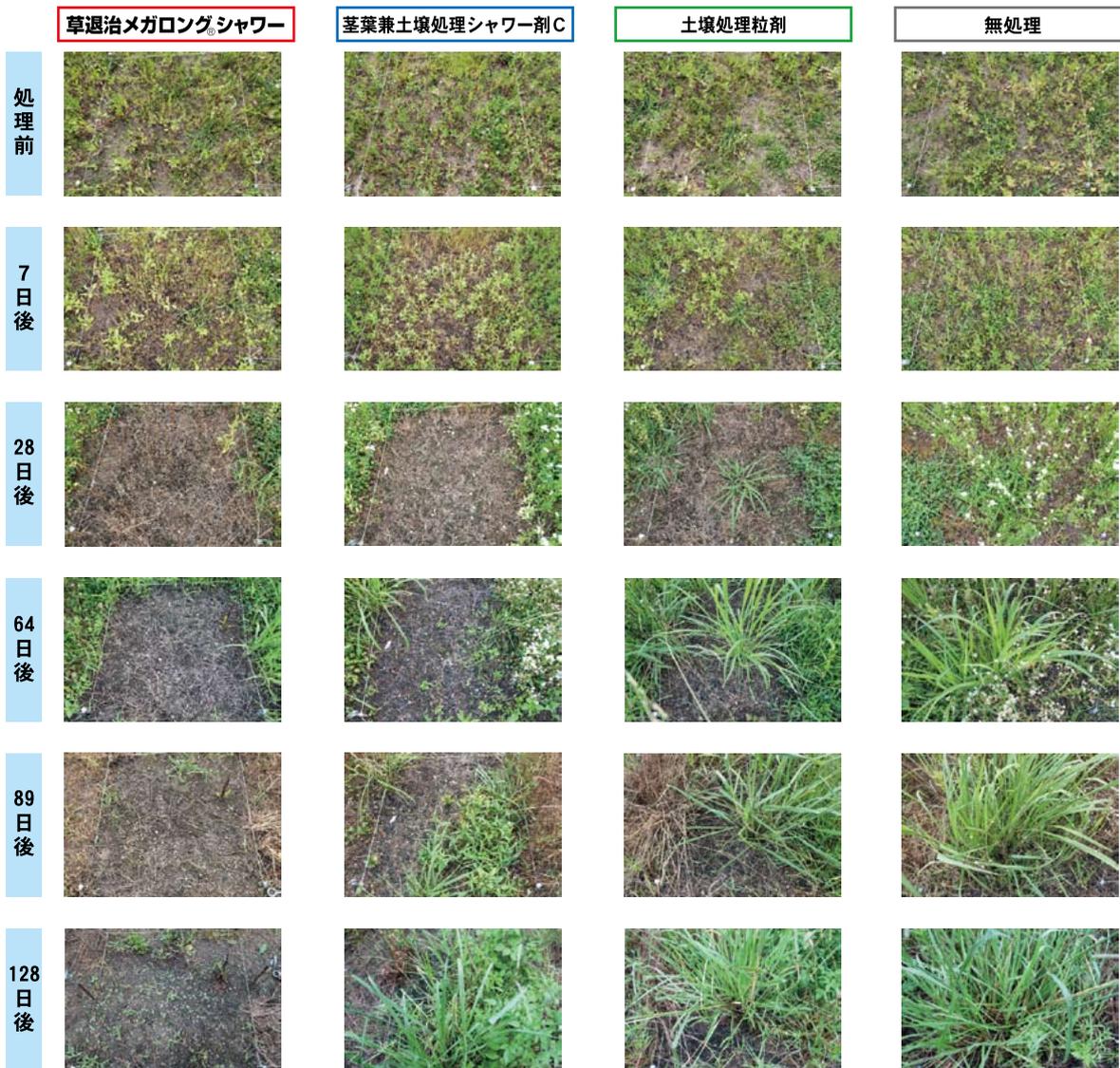
図2は、**草退治メガロング®シャワー**を他のシャワー剤や粒剤と比較した試験です。
 茎葉兼土壌処理シャワー剤Cや土壌処理粒剤が、2～3か月の持続期間だったのに対して、
草退治メガロング®シャワーは、4カ月以上の持続効果を示しています。

図2 草退治メガロングシャワーの持続効果



■ 草退治メガロング®シャワー ◆ 茎葉兼土壌処理シャワー剤C ▲ 土壌処理粒剤 × 無処理

処理日：2015年5月11日 処理量(各剤の最大量)：草退治メガロングシャワー：80ml/㎡ 茎葉兼土壌処理シャワー剤C：60ml/㎡
 土壌処理粒剤：40g/㎡ 試験時草種(草丈)：オオバコ(20cm)、シロツメクサ(20cm)、セイタカアワダチソウ(10cm)
 試験場所：弊社研究開発部製品開発センター



Q5 効果のある雑草を教えてください。

一年生雑草から多年生雑草まで、雑草全般に効果を示します。

退治の難しいセイタカアワダチソウ、スギナ、カタバミ、ヤブガラシ、多年生のイネ科雑草もしっかり枯らします。

日本植物調節剤研究協会および社内試験等で効果の確認された草種

一年生雑草			多年生雑草		
キク科 ヒメジョオン ノゲシ ブタクサ アレチノギク コセンダングサ	フウロソウ科 アメリカフウロ	アブラナ科 ナズナ ノハラツメクサ ハコベ タネツケバナ	キク科 ヨモギ タンポポ セイタカアワダチソウ オオアワダチソウ ノニガナ	ブドウ科 ヤブガラシ	
	セリ科 マツバゼリ ヤブジラミ			カタバミ科 カタバミ	
	タデ科 イヌタデ	トウダイグサ科 エノキグサ	ケシ科 ナガミヒナゲシ	タデ科 ギシギシ エゾノギシギシ スイバ ヒメスイバ	イネ科 カモガヤ コヌカグサ カモジグサ レッドトップ メリケンカルカヤ ススキ ネズミムギ
	マメ科 カラスノエンドウ	マツヨイグサ科 アレチマツヨイグサ	イネ科 イヌビエ メヒシバ オヒシバ エノコログサ アキエノコログサ カラスムギ	マメ科 シロツメクサ	
アカザ科 シロザ	ツユクサ科 ツユクサ	トクサ科 スギナ			
ハコベ科 オオイヌノフグリ タチイヌノフグリ	シソ科 ヒメオドリコソウ ホトケノザ カキドウシ				

Q6 散布後どれくらいで枯れ始めますか。

散布後2～7日で枯れ始めます。

草退治メガロングシャワーの委託試験成績より抜粋

試験地	試験日	主要雑草	所見
日本植物調節剤研究協会 下柏田緑地管理試験圃場	2011/8/27	メヒシバ、ツユクサ、スギナ	散布2日目には黄化症状がみられ その後速やかに葉枯れに至った
福岡県農業総合試験場 筑後分場 場内圃場	2012/5/10	メヒシバ、ギシギシ、スギナ	散布後5～7日目頃から茎葉の変色が始まり、 処理後40日目には効果の発現が最大となった
福岡県農業総合試験場 筑後分場 場内圃場	2012/6/13	メヒシバ、エノコログサ、シロザ	散布後5～7日目頃から茎葉の変色が始まり、 処理後26日目には効果の発現が最大となった
香川県農業試験場 府中果樹研究所 場内圃場	2013/5/9	ツユクサ、セイタカアワダチソウ ギシギシ	散布3日目に発現が認められ、処理後約3週間で 効果が完成した
香川県農業試験場 府中果樹研究所 場内圃場	2014/4/23	ネズミムギ、スズメノエンドウ オオアレチノギク	効果の発現までの日数は約3日であった

Q7 散布のコツを教えてください。

草退治メガロングシャワーの上手な散布のコツは次のとおりです。

- キャップを開け、雑草が生えている場所にそのまま散布します。
- 草丈が30cm以下の雑草生育期に散布すると効果的です。
- 雑草を枯らし、雑草を予防するには40～80ml/m²を茎葉と土壤に散布してください。
- 本剤は茎葉に散布するだけでなく、土壤にも散布することで有効成分が留まり効果が持続します。

散布液が出にくい場合は、ボトル側面を軽く押してください。

Q8 使用上の注意点があれば教えてください。

注意事項は次のとおりです。

【効果・葉害等の注意】

- 一年生雑草に低薬量で使用する場合、雑草の茎葉にしっかりかかるように注意して散布してください。
- 雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、生育期(草丈 30 cm以下)に使用してください。
- 植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木等の植栽地に流入または飛散するおそれがある場所等では使用しないでください。
- 植栽地(農地を含む)または有用植物に飛散しないよう十分注意してください。
- 植物の根から吸収されると葉害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に流入が想定される場所や、農作物および樹木等有用植物の付近では使用しないでください。
- 激しい降雨が予想される場合は使用しないでください。
- ハウス等の施設内およびその周辺、作物のは種または植栽予定地では使用しないでください。
- 傾斜地、砂質土壌では、流出による葉害のおそれがあるので使用しないでください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。特に初めて使用する場合は病害虫防除所または販売店と相談することが望ましいです。

【安全使用上の注意】

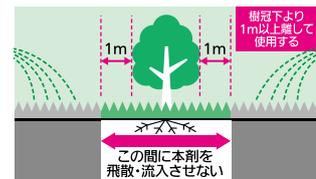
- 体調のすぐれない時は散布しないでください。
- 眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください(弱い刺激性)。
- 使用量に合わせ秤量し使いきってください。
- 散布時は、農業用マスク、手袋、長ズボン、長袖作業衣などを着用し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 駐車場、道路等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 桑葉にかからないようにしてください(蚕毒)。
- 水源池、養殖池等に飛散・流入しないよう十分注意してください。
- 飛散によって自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう3回以上洗浄してから適切に処理してください。

Q9 補足事項があれば教えてください。

草退治メガロングシャワー®の使用上の注意事項の補足として以下のような注意があります。

- 有用植物も枯らします。
- 空き地、駐車場など、有用植物の植栽地に薬剤が流入するおそれがない場所で使用してください。
- 樹冠下や根の張っている範囲、砂質土壌、激しい降雨が予想される時には使用しないでください。
- 樹木(マツ、サクラ、ムクゲ等)、草花、庭木、芝生、菜園、果樹、水田(休耕田含む)などの枯らしたくない植物の周り、有用植物の植栽地に薬剤が流入するおそれがある場所、傾斜地では絶対に使用しないでください。
根から吸収されると葉害により植物が枯れます。

- 芝生には使用できません。
- 土壌条件、気象条件(晩秋～春先の低温時、散布後すぐに雨が降るなど)によっては、効果にむらが生じる場合があります。
- 雑草の中には枯れにくい種類もあります。
- 他の液を入れて使用しないでください。





あしたを育てる。

 住友化学園芸株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町1-8

●商品についてのお問い合わせ先 TEL: 03(3663)1128^{イニワ}
(9:30~12:00/13:00~16:30/土、日、祝日を除く)

住友化学園芸ホームページ

～ガーデニング・園芸・家庭菜園・くらしの情報サイト～

eグリーンコミュニケーション
• e-green communication •

www.sc-engei.co.jp

この印刷物の記載内容は2015年10月現在の内容です。

15.11.1